



とちぎマイスター「鉄工（構造物鉄工作業）」の技能の例

溶接作業に係る技能の伝承

こいけ しゅういち
古池 修一

筑西市 在住

(株)小松製作所 栃木工場（総務部技能トレーニングセンタ TEL 0285-28-8567）

長年培った溶接技能の全てを若手社員へ

(現在の仕事)

工場内の技能トレーニングセンタにおいて、社員は元より協力企業の技能向上教育を行っている。また、技能検定委員として後進の育成にも尽力している。

(得意な分野)

長年培ってきた溶接経験から、半自動溶接や手アーク溶接による全姿勢溶接を得意としている。熱影響で変化する複雑構造物を、いかに最小限の歪みに抑えながら溶接施工するかを常に意識している。『一つとして同じ出来は無い』。そのことが更なる探究心を生み、知識の蓄えと技能の研さんに余念がない。

最先端技術にも、やはり最後は人の技である

入社以来、溶接一筋 30 年、一度たりとも不満を感じたことはない。いくら最先端技術が生まれても、最後の細部に関わるのは、やはり『人』であり、人の技が無ければ『宝の持ち腐れ』になる。進化する時代の中で、最後に頼られる誇りをもてる人財を、私は目指してきた。

優れた諸先輩の方々から教え諭され、一目置かれる立場

となった現在、私が歩んできた流れを途絶えることなく、今度は若手に伝えていく責務を担っていきたい。金属を溶け合わせという単純な世界に思われがちな溶接、ところがその奥深き世界に魅了され困惑し、『何故上手くないかないんだ』を身をもって感じてほしい。

